

岩根小学校

新体育館が完成！

岩根小学校の体育館が完成し、3月3日引渡し式が行われました。児童と市・工事関係者が見守る中、式では施工者代表の吉田光徳さん（光建設（株）代表取締役）から高松市長へ、高松市長から佐藤勇人校長へ体育館の引渡しが行われました。

新体育館は、敷地面積が約4,537平方メートル。鉄筋コンクリート造の平屋建てで木材を生かした温かみのある建物になっています。岩根地区の人口増に合わせ、アリーナ面積を2倍にし、放課後児童クラブなどで利用できるよう多目的教室、研修室などを新たに設置しました。



木を使った温かみのあるアリーナ

百歳賀寿

てるさん・マツさん祝百歳



佐々木てるさんを囲んで（上）

佐藤マツさんを囲んで（下）



佐々木てるさん（糠沢）が2月13日で満100歳を迎えられました。百歳賀寿贈呈式は二本松市・二本松いわしろ紀行で行われ、市長・県知事から賀寿が贈られました。また、同月26日には、佐藤マツさん（高木）も満100歳を迎えられ、高木第3町内会集会所でたくさんの方が見守る中、贈呈式が行われました。

都市計画マスタープラン

新原案が提出される

1月28日、「本宮市都市計画マスタープラン」の原案が本宮市都市計画マスタープラン策定委員会から市へ提出されました。

この委員会は平成25年6月よりスタートし、現在までに8回の委員会が開かれ、協議検討がなされてきました。

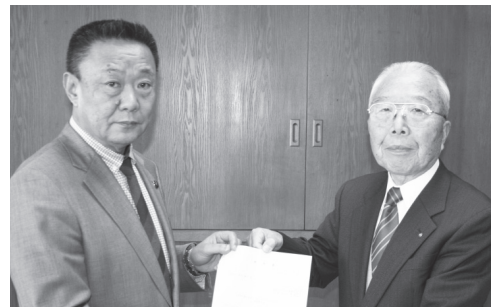
高松市長は、「都市計画マスタープランは、今後の市の指針の方向性を決める大切な計画である。この原案を十分参考にし、市民の皆さんの趣旨に合うようなまちづくりを進めていきたい」と話しました。



阿部委員長から市長へ原案の提出

都市計画マスタープラン

最終答申が提出される



長谷川会長から市長へ提出

2月6日、「本宮市都市計画マスタープラン」の最終答申が都市計画審議会から市へ提出されました。

本宮市都市計画マスタープランは、おおむね20年後の将来像を明らかにし、その実現のために都市計画に関する基本的な方針などを定めるものです。

審議会からの答申を受け取った高松市長は、「この都市計画マスタープランを都市計画の大きな柱として、皆さんからのコンセンサスをいただきながらまちづくりを進めていきたい」と話しました。

本宮市消防団

優良消防団表彰を受賞

3月10日、日本消防会館（東京都港区）で行われた日本消防協会定例表彰式で、本宮市消防団が日頃の消防団活動が評価され、優良消防団表彰旗を受賞しました。

県内では本宮市1団体で、本宮市消防団としては初の受賞です。

11日には国分団長と橋本庶務副部長が市役所を訪れ、市長に受賞を報告しました。

高松市長からは、「日々の消防団活動に敬意を表したい」との感謝の言葉がありました。

本宮市消防団の今後のますますの活躍が期待されます。



本宮市消防団の国分団長（中央）と橋本庶務副部長（右）

広報もとみや

題字とレイアウトが変わりました

今月号から広報もとみやの表紙題字と一部コーナーのレイアウトが変わりました。また、より見やすくするため、使用する文字をゴシック体を基調とするものに変更しました。

今後、伝わる紙面・伝えられる紙面・読んで楽しい紙面作りを目指していきますのでどうぞよろしくお祈りします。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしています。

問 秘書広報課

☎24-5332

消防車両交付式

白沢第5分団に新車両が交付

配備された積載車



3月1日、市役所で消防車両交付式が執り行われ、白沢第5分団に積載車が交付されました。

国分団長は、「有効に使用し、これからも地域防災に努めてほしい」とあいさつしました。

消防団中継送水訓練

火災に備え息を合わせ訓練

3月1日、白沢運動場周辺を会場に火災を想定した中継送水訓練が行われました。本宮市消防団など消防団関係者約160人が参加。全分団が連携し、有事の際の訓練に臨みました。



早期の鎮火のため訓練する皆さん

東京あだたら通信 その3

『ふるさとが育んでくれた宝もの』



東京あだたら会副会長
山崎 清博さん

事情があって、昨秋から月の半分を本宮で暮らすことになりました。実に40年ぶりの本宮での生活を味わっております。大きく変化したこと（発展したこと）とほとんど変わらないこと（良い意味で）を実感している今日この頃です。

私は現在茨城県土浦市に在住しております。20数年前、町内会でお祭りを始めようということになりました。山車を手作りし、お囃子隊を編成しました。お囃子の練習方法からお祭り当日の巡行まですべてもとみや秋まつり（本宮方式）を取り入れ、成功裡に終わらせることができました。子どものころの経験がこんなところで役に立つとは思ってもみませんでした。そして地域の皆さん（特に子どもたち）に喜ばれ、この時ほどふるさともとみやに感謝したことはありませんでした。まさにふるさとが育んでくれた宝ものだと思っています。

5月号へつづく

こんにちは！市長です vol. 30



本宮市長
高松 義行

「元氣・発信」

皆さん、こんにちは。日ごとに暖かさが増し、ほこらび始めた梅花に春の訪れを感じる季節となりました。

さて、初来日された英国のウィリアム王子が2月28日、安倍晋三首相、竹下亘復興大臣、内堀雅雄知事とともに本市を訪問され、スマイルキッズパーク「屋内あそび場」と「記念樹の杜 屋外あそび場」を視察いただき、施設概要の説明と案内をさせていただきました。

屋内あそび場ではボールプールに入り、子どもたちとボール遊びを楽しみ、屋外あそび場ではトランポリンで遊ぶ子どもたちに話し掛けられ、元気に遊ぶ子どもたちと笑顔で交流を深めていただきました。

また、記念樹の杜に東日本大震災と原発事故からの復興への祈りを込めてウィリアム王子に「オーク」を、安倍首相に「ソメイヨシノ」を、内堀知事に県の木「ケヤキ」をそして私が市の木「マツ」の苗木を子どもたちと一緒に記念植樹いたしました。

この記念樹を大切にしながら、本市復興のシンボルとして市民の皆様と一緒に育てて行きたいと思っております。

ウィリアム王子の訪問は復興の一つの成果の現れであり、本宮に元気を与えてくださり、大きな励みとなりました。

福島と本宮の元気を、全国に、そして世界に向けて発信できた意義は大変大きく、喜ばしいことでもあります。

また、3月8日は「未来へつなごう！かけがえのないふるさと本宮」をメインテーマに「復興の集い2015」が開催されました。

震災により尊い命を落とされました多くの犠牲者の皆様への追悼と被災地では未だに多くの方々が避難を余儀なくされ、原子力災害による影響は今も大きな爪痕と課題を残している中でこの現実を風化させないために、4回目の開催となりました。

市内特産品や埼玉県上尾市と全国へそのまち協議会加盟市町村特産品の「物産展示販売会」「食の交流会」「復興祈念コンサート」に多くの市民の方々にご参加をいただき、皆様とともに復興に向けた思いを共有できましたことは、意義深いものと考えます。

関係者の皆様のご尽力と市民の皆様のご協力に、改めて御礼申し上げます。

4月は入学・進学・就職へと新たなスタートの季節です。生活環境も変わり、また、季節の変わり目でもありますので、体調管理に充分ご留意のうえ、お過ごしください。

（3月25日執筆）